



# 九条の樹

78号  
2019年5月発行

発行：東久留米「九条の会」 連絡先：Tel 042-473-9489（鈴木）  
URL：http://higashikurume-9.net mail：higashikurume9@jcom.home.ne.jp

## 日本も地球パズルの1ピース

茂木ちあき

昨年、『持続可能な地球のためにーいま、世界の子どもたちは』を刊行しました。二〇一五年に国連が発表した「持続可能な開発目標」の中から、子どもに関する目標に着目し、取組みの実態や対策をまとめたものです。

ければ地球と人類の未来は確実に危機に瀕するという、デッドラインでもありません。4巻シリーズの1、2巻を担当しましたが、1巻『貧困・飢餓』では子ども難民を取り上げています。

世界の難民数は六五〇〇万人を超え、そのおよそ半数は子どもです。これは第二次世界大戦後、国連で難民条約が締結されて以来、最大数に上ります。最大の原因はシリアです。

二〇一一年三月、日本では東日本震災が起こり、国中が対応に迫られて復興へのしるべを模索していたころ、中東シリアでは内戦が勃発し、五〇〇万人近くが他国に逃れて難民になりました。国内避難民を合わせると、実に、国民の半数以上が、今も避難生活を続けています。日本は「難民条約」や「子どもの権利条約」などにも批准した、国際社会の構成国です。こ

う言うところ「だから集団的自衛権」とほくそ笑む人もいそうですが、そもそも戦争を想定する国家そのものが、世界の動きに反するものです。国を破滅させ、子どもたちの未来を閉ざす国家運営に、持続可能性はありません。

もし戦争が起こってしまったら、島国日本に暮らす私たちは他国へ逃れることさえ難しく、国中が貧困と飢餓におちいることは必定です。それでなくても子どもは七人に一人で、先進諸国の中でも最悪です。地球規模の気候変動で世界の農業が破たんしたとき、食料自給率の低い日本は間違いなく飢餓大国におちいるでしょう。

何年かかかるかわからない新基地建設に躍起になる前に、取り組まなければならない緊急課題は山積みだと思つのですが、施政者たちの目にはなにが写つているのでしょうか。

# 「日本国憲法の原点」



## ポツダム宣言のはなし

ポツダム宣言は13項目ありません。安倍首相は国会で聞かれて「詳らかに読んではいない」と言いましたが、彼らからすると、ポツダム宣言は憎くてしようがない。だからちゃんと読もうとも思わないのです。

ポツダム宣言の特に6番です。「これまで日本国民をだまし世界征服という暴挙をおかしたもの

たちの権威と権力は永久に排除されなければならぬ」「国民をだまし」というのは何ですか。「大東亜共栄圏」とか「八紘

一宇」とかいう得体のしれない言葉、「紀元二千六百年」というのもそうでしょう。次々とだましていった。このことを正面からたたいていきます。ポツダム宣言は、日本政府に対して突き付けたものでした。確か日本政府は受け入れるかどうか二〇日ぐらい、ぐずぐずしていましたが、その間に広島、長崎がありました。その人命が失われました。

10番の後半「日本国政府は日本国民の間に民主主義的風潮を復活し強化するための一切の障害を排除し、言論、宗教および思想の自由、また基本的人権の尊重を確立しなければならぬ」とい。

少し解説します。基本的人権という言葉はいつ日本で使われるようになったのか。家永三郎先生はポツダム宣言で読んだのが最初ではないかと言っています。

す。戦後当たり前のように使われていますが、これが最初ではないかと。

「民主主義的風潮を復活し」と書いてありますが、連合国側は「かつての日本は民主主義的だった」という判断を持っていたのではないかと。大正デモクラシー、自由民権運動のことをいっているのではないかと研究者もいます。

## 憲法はこうして出来た

GHQは「憲法は日本人が自分たちで作ればよい」と考えていました。アメリカは憲法草案を作って押し付ける考えはなかったが、途中で「これは自分たちが草案を作らなければ」と考え直しました。安倍首相たちに言わせると7日間ぐらいで素人が作ったと言っています。ポツダム宣言を読んだときに連合国側が明治憲法ではだめだ。作り変えることを求めていると理解した日本人が余りいなかったということです。

GHQは「憲法は日本人が自分たちで作ればよい」と考えていました。アメリカは憲法草案を作って押し付ける考えはなかったが、途中で「これは自分たちが草案を作らなければ」と考え直しました。安倍首相たちに言わせると7日間ぐらいで素人が作ったと言っています。ポツダム宣言を読んだときに連合国側が明治憲法ではだめだ。作り変えることを求めていると理解した日本人が余りいなかったということです。

マッカーサー三原則をノートに書いて出した。その中に戦争の廃止という項目があった。マッカーサーだけがそう考えたのではなくて、当時の総理大臣の幣原喜重郎がマッカーサーに極秘会談を申し入れ、憲法九条に当たる部分を提案。マッカーサーも賛成した。これを内密にしたのは天皇制とセットだったからだと言われています。こういうことが明らかになってきた。

GHQが出してきた案をさらに検討して日本政府が国会に出した案があります。国会の委員会で、皆さん討議しました。討議の中で「主語をはっきりさせなければだめだ」九条の主語は「国民は」になりました。

「国際平和を誠実に希求し」という言葉も入れました。前文にある平和という言葉を入れたんです。こういうことを言った人が委員会の中にたくさんいて、あの九条になったんです。その中心になった鈴木義雄は社会党の人です。それから「日本国民は」

とか、今のような言葉に変えようと言ったのは犬養健です。五一五事件で殺された犬養毅の息子で文学者です。造船疑獄で悪いこともやった人ですが、この人たち、この時はその人その人の人生で輝いていた時です。「俺たちこんな戦争やったんだからもつといい文章にしようよ」と犬養が言つて、文章を変えて今のような九条が作られたのです。これも大事なことです。

それから、冒頭で取り上げた二五条、生存権です。これはG HQ案にはなかった。これを日本人が自分たちの手でこれは入れなきゃいけないということに入った。教育では政府案は「児童に初等教育を受けさせる義務を負う」と義務教育は六年になっていました。学校の先生たちなどいろいろな人たちがものすごい運動をやつて九年間の義務教育が入りました。

ということで、日本国憲法の成立にあたっての問題はいろいろあるといつていいです。

## おそろしい安倍改憲

ろあるといつていいです。

安倍改憲の案は皆さんよくご存じだと思います。九条の条文はそのまま残して後ろの方に「前の規定は我が国の平和と独立を守り、国及び国民の安全を保つために必要な自衛の措置をとることをさまざまに、そのための実力組織としての自衛隊を保持する」と、くつつける。「九条はそのまま残つてくるからいいじゃないか」というわけです。

「自衛の措置」なんて言葉を入れれば、あのアジア太平洋戦争だつて「自存自衛のための戦争」と宣戦布告文に書いてあります。

「自衛隊」も閣議決定で集団的自衛権を認められた自衛隊ですから、国民が知らない間に戦争に入っていることもある。ここを変えることは本当に深刻な問題です。安倍首相らがなぜこれほど、ここにこだわるかと言えば、現在の九条が生きている、

戦争の歯止めになつていからです。これを骨抜きにしようといつていいです。

もう一つ沖繩辺野古のことを見ると安倍さんが「自主憲法づくり」なんて言いますが、アメリカの属国みたいです。例えば稲田元防衛大臣は2017年6月「辺野古の基地ができて普天間の返還は保障されない」と言つてます。つまりアメリカと日本が対等に交渉して「辺野古を作ったら普天間は返還する」なんてどこにも書いてないです。安保条約、地位協定では日本のどこでもアメリカは自由に基地を作つていいことになつてい。これをつぶさない限り、そういう政府を作らない限り解決しません。

あとひとつ安倍改憲案の追加にはこう書いてある。「内閣の首長たる内閣総理大臣を最高の指揮監督者とする」。ほかのところは内閣総理大臣は閣議決定に基づいてことを進める。自衛隊の指揮監督だけはそれを削つてい

る。独裁者ですよ。そこを見る必要があります。

もしこれが通つたらどうなるか。軍事機密が増える。自衛隊の基地を作るので土地を売れと言われたら反対できなくなる。茨城の百里基地を作るとき土地を絶対売らないという人がいて、滑走路が曲がつている。そういうことはできなくなる。

それから自衛隊が防衛出動するとき建築屋さん、土木、輸送業者が従わないと今は罰則はありませんが、憲法で規定されれば罰せられる。一番影響が出るのは徴兵制です。今の裁判所だつたら、憲法に入れば、徴兵制も合憲の判断を出すでしょう。軍法会議だつて法律を作つてやるでしょう。

こういう内容を市民にもっと広げていってください。

塚田勲さん(81歳)は、病氣療養中でしたが、三月六日夜に逝去されました。謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。ありがとうございました。

聞いて

くだろい

## 怒りのスタンディング

「うそ、ごまかし、でたらめな安倍政治はやめろ！」の横断幕を掲げて、昨年3月から7月の日曜と悪天候の日を除く毎日、滝山団地センター広場で西部九条の会のメンバーが中心になって「怒りのスタンディング」を100日間行いました。

最初は何をやっているのだろうと思つた人も、続けることで「本当にひどい政治だわねー」、10代の若者から「いっしょにやりたい!」、「国会前の集会に行つてくる」などの声をかけてきたり、差し入れもあったりしました。逆にわずかではありましたが、安倍さんを支持する人から「そんなのやめてよ!」と言われたこともありました。元氣に行うことができました。

猛暑日となったこととメンバーの都合などで今はおこなっていませんが、メンバーの自由参加でおこなつたことで、気持ちよくモチベーション高く続けられました。

滝山 大野英男



許すな!

## 安倍改憲発議

### 5・3憲法集会に 6万5000人

憲法施行から72年、有明防災公園で「5・3憲法集会」が開かれ、各地から6万5千人、東久留米からは約80名が参加しました。

現政権は民主主義を無視した嘘つき政権。「安倍政権のもとでの9条改憲発議は許さない」と訴えました。集会後、参加者は「憲法守れ」「沖縄の民意を守れ」「安倍政権退陣」と声を上げながらデモ行進しました。



《平和を考える本》

『風がはこんだ物語』

(ジル・ルイス文 あすなる書房)



故郷を追われ、一艘の難民ボートに乗り合わせた八人と犬一匹。バイオリン一挺持つて逃げて来た少年は、空腹を忘れようと、バイオリンの原型ともいわれる「馬頭琴」の起源を音楽に乗せて語る。スーホと呼ばれたモンゴルの少年と、決して権力に屈しなかった白い馬の昔々の物語を。権力に殺されてもなお馬頭琴として蘇り、自由の歌を奏でる白い馬の話に、ボートの人々は口々に語る。——今の自分たちの物語そのものだ。バイオリンの調べに希望を乗せて、人々は自由の歌をうたい続けた。

(高田桂子)